

日立金属(株)鳥取工場環境方針 理 念

日立金属グループは『最良の会社』を具現して社会に貢献することを経営の基本理念としている。この基本理念に基づき、人類共通の環境財産を後世へ健全な状態で継承するために、環境保全を経営上の重要課題として位置づけ、地球、地域社会への環境保全を積極的に推進する。

————— ヲ ——— ヲ —————

1. 当工場は、電子材料及びその応用製品を開発し製造する工場であることを踏まえ、環境に配慮した製品づくりを推進するとともに、地球環境保全のため、環境マネジメントシステムの改善を継続的に推進し汚染防止を図る。
2. 環境関連の法規制及び工場が同意するその他要求事項を遵守し、一層の環境保全に取り組む。
3. 当工場は、次の項目を重点課題として環境負荷の低減活動に取り組み、技術的・経済的に可能な範囲で目的・目標を設定するとともに定期的に見直しを行う。
 - (1) 環境適合製品づくりの推進
 - (2) 地球温暖化防止を図るため、CO₂排出量の削減。
 - (3) 廃棄物等の削減を図るため、排出物の発生抑制と再資源化。
 - (4) 排水の環境事故防止と汚染予防。
 - (5) 化学物質管理の整備推進。
4. 環境教育、広報活動等を通じて全従業員および当工場働く人たちに環境方針を周知させ、環境問題に対する意識向上を図り、全員参加の環境保全活動を推進する。
5. 環境方針は、社外にも公開する。

2011年4月1日

日立金属株式会社 鳥取工場

工場長 赤田良治